

平成 24 年度瀬戸内海広域総合水質調査  
(環境省委託調査)

(春, 夏, 秋, 冬)瀬戸内海沿岸 11 府県で同時に調査を実施している。

水質環境科

平成 24 年度は, 環境省の指示により年 2 回(夏, 冬)のみ調査を行い, 四国中央市から愛南町までの 19 地点で採水し, プランクトンを除く pH 等 12 項目の分析を行った。

環境省委託調査として, 昭和 47 年度から, 年 4 回

広域総合水質調査

採水対象地点	19地点
調査回数	2回/年
分析項目	水素イオン濃度, 溶存酸素量, 塩分, 化学的酸素要求量, 硝酸性窒素, 亜硝酸性窒素, アンモニア性窒素, 全窒素, リン酸態リン, 全リン クロロフィルa, 珪酸態珪素 計12項目
分析件数	912件

平成 24 年度地下水汚染原因調査  
(県行政調査)

因を究明するため, 精密調査を実施している。

水質環境科

平成 24 年度は, 新たに 1 地点で硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素の環境基準超過が確認されたが, 超過井戸及び周辺井戸は全て飲用井戸でなかった。

県が実施している地下水の概況調査において環境基準超過が判明した場合, 汚染範囲及び汚染原

当該地域の周辺井戸の採水・分析するとともに地域の産業形態や生活排水の調査結果を解析した結果, 施肥が原因と推定された。

地下水汚染原因調査

調査井戸数	6井戸
分析項目	水素イオン濃度, 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素, アンモニア態窒素 $\text{Na}^+$ , $\text{K}^+$ , $\text{Ca}^{2+}$ , $\text{Mg}^{2+}$ , $\text{Cl}^-$ , $\text{NO}_3^-$ , $\text{SO}_4^{2-}$ , $\text{HCO}_3^-$ , $\text{NO}_2^-$ , $\text{PO}_4^{3-}$ フッ素, 電気伝導率, ふん便性大腸菌数 計 16 項目
分析件数	96件
解析項目	調査地域の概要, ヘキサダイアグラム, キーダイアグラム, 濃度相関マトリクス 窒素の地下浸透量(農地の施肥状況, 畜産の形態及び生活排水) 計5項目